

楽楽館だより 第176号【令和4年2月度】

“介護保険”や“デイサービス”というものに全くご縁のなかった方が、デイサービスのご利用を開始するということにはなかなか大変なことです。若い人でも新しいことに挑戦するには勇気と思いやりが必要ですが、まして、ご高齢になられてからのチャレンジともなると、それが生活の一部となり楽しみとなるまでには少し時間が必要です。個性豊かなご利用者のお一人お一人が、『楽楽館に来て良かった！』『ここが一番の楽しみ』と感じて下さるようになるまで、職員達は様々な工夫と目配り・気配り・声掛けをしていきます。何かご心配や気になることがある際には、遠慮なくご連絡下さい。2月のご様子をお届けいたします。

◇～桜の雛人形作り～◇



3月3日の雛祭りに向けて、今年も雛人形作りに取り組みました。毎年、『今年はどうなお雛様にしようかな？』とレク担当のスタッフが知恵を絞っています。今年はちりめんの生地を使用し、丸い発泡スチロールボールをお顔部分やぼんぼり部分に使用し、立体的な可愛らしいお雛様となりました。ぼんぼり部分のちりめんは、桜の柄がふわりと描かれており、明かりが灯っているかのような雰囲気 연출してくれました。完成すると「かわいい～～！」「娘が玄関に飾ってくれるかも♪」と、大満足の皆様でした。

◇～豆まきしました～◇



2月3日の節分には、恒例の豆まきを行いました。1号館は男性ご利用者様が鬼役を買って出て下さり、笑顔の絶えない楽しい豆まきとなりました。皆様のおかげで良くないことが追い出され、良いことが館の中に入ってくれたかと思えます！

◇～今月のナイスショット～◇



(写真・左)

2カ月に1回、訪問美容師さんが来てくれます。この日は暖かかったのでベランダでのカットです♪

(写真・右)

最近の楽楽館のヒットは、“私は何でしょう”ゲーム。2グループに分かれ、「動物」などのお題を決め、片方のチームが質問をしていき、相手チームが何の動物と決めたかを当てるゲームです。大盛り上がりでした☆

